



大谷中学校だより かがやき



小山市立大谷中学校
令和5年度 第1号
R5. 4. 19

◆あいさつ

令和5年度、小山市立大谷中学校の校長となりました M. N です。大谷中学校には平成10年4月から平成18年3月までの8年間お世話になりました。17年ぶりに大谷中に戻ってくることができ、たいへん懐かしく、そして光栄に思っています。

生徒がたくましく成長し、保護者や地域から親しまれる大谷中学校となるよう微力ながら頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願ひします。

◆令和5年度「入学式」と「対面式」を実施しました

4月10日(月)、193名の新入生を迎えました。保護者や2年生、3年生に見守られ、厳粛な入学式となりました。緊張しながらも、学級担任の呼名にしっかりと応えていた新入生を頼もしく思いました。

また、式辞では、新入生に中学校3年間で身に付けてほしい「力」について、次のような話をしました。

入学式式辞 ～抜粋～

新入生の皆さん、今日から中学生としての3年間が始まります。3年間というのは小学校生活6年間の半分ですが、皆さんの心や体は大きく成長し、様々な「力」が身に付く3年間です。

以前、卒業を間近に控えた3年生に、「中学校3年間でどのような力が身に付いたと思いますか？」というアンケートを実施したことがありました。

このとき、3年生から返ってきたのは「学力」、「体力」、「判断力」、「協力する力」、「コミュニケーション力」、「課題を解決する力」などでした。

これらの「力」は、授業や家庭学習、部活動や様々な学校行事における体験、また、日常生活における友達との会話や関わりなど、たくさんの積み重ねや努力によって身に付くものだと思います。

そしてさらに、これらの「力」を基盤として皆さんに将来にわたって身に付けてほしい「力」があります。それは、「未来を切り拓く力」です。

現代社会は「予測が困難な時代」とも言われています。3年以上にわたり私たちの生活を一変させ、働き方をも変えた新型コロナウイルス感染症、また、人工知能AIなど、急激な発展を遂げている技術革新、さらには、地球温暖化によると考えられる様々な自然環境の変化、他にも、グローバル化や少子高齢化など様々な変化や課題が私たちを取り巻いています。

このような現代社会やこれからの未来を生きる皆さんにとって、「未来を切り拓く力」は必要不可欠な力になると思われます。

新入生の皆さん、これから始まる3年間の中学校生活で、たくさん勉強をしたり、様々な人と関わったり、そして、経験や努力を重ねたりすることで、様々な力をしっかりと身に付け、そして、「未来を切り拓く力」へと繋げてほしいと思います。

ここまで、皆さんには中学校生活で「身に付けてほしい力」についてお話をしてきましたが、他にも、「自分を大切にする心」、「友達を大切にする心」、そして「感謝する心」も育て、中学校生活を充実したものとしてください。



式辞以外にも、入学式の新入生代表「誓いの言葉」と、対面式のあいさつを掲載します。代表となったS. Uさん、I. Wさん、ともに堂々として立派なあいさつでした。

誓いの言葉 ～抜粋～

私たちは、今日から中学生になり、新しい一歩を踏み出します。中学校の新たな仲間との出会いや、勉強や部活動など、小学校のときとは異なって、やることも多くなります。そんな環境の変化に不安はありますが、これまでとは違う生活に、期待で胸が高まっています。

今までは、新型コロナウイルスの影響で、当たり前のように過ごせていた日常を送ることができていませんでしたが、でも、徐々に以前のような生活に戻りつつある今、さまざまな行事や人と関わるが増えてきています。だからこそ、自分からいろいろなことに積極的に取り組み、どんなことも真っすぐに向き合っていきたいと思います。

分からないことがたくさんあり、校長先生はじめ、先生方、そして先輩方にご迷惑をおかけすることがあると思いますが、ご指導よろしくお願ひいたします。

私たち新入生は、お世話になる方々への感謝の気持ちと、大谷中生としての自覚を忘れずに、新たな仲間たちと一緒に成長していくことを誓います。

新入生代表 S. U



(2、3年生との)対面式 ～抜粋～

私たち新入生は入学式を終え、この大谷中の生徒となりました。中学校での生活は、小学校での生活と大きく変わるので、不安もありますがこれからどんなことがあるのだろうと楽しみもたくさんあります。新生活のスタートにあたり、頑張ろうと思っていることが2つあります。

1つ目は、勉強についてです。中学校では、小学校の学習内容よりも難しくなります。だから、予習や復習をして、わからないところをなくし、理解できるように自分で考えながら学習したいです。

2つ目は、行動についてです。中学校では教科によって、担当の先生が変わります。すべての授業に集中して取り組みたいです。また、礼儀正しくしていくことも心掛けていきます。そして、友だちをたくさん作り、中学校での生活を充実させていきたいです。

私たちは、まだまだわからないことがたくさんあります。これから、いろいろな人とふれ合い、多くの経験を積みながら、成長していきます。そして、周りの人の意見や考えなどを尊重し、互いに高めあえるような人になっていきたいと思います。先生方、先輩のみなさま、これからどうぞよろしくお願いいたします。

新入生代表 I. W



◆令和5年度職員組織を紹介します

校長		スクールソーシャルワーカー	
教頭		市事務	
教務主任		市用務員	
学習指導主任		心の教室・家庭訪問相談員	
進路指導主事		特別支援サポーター	
生徒指導主事		特別支援サポーター	
事務主任		初任者研修後補充(英)	
栄養教諭		ALT(先生着任まで)	
養護助教諭(保健主事)		ALT	
スクールカウンセラー		ALT	
	第1学年	第2学年	第3学年
主任			特別支援学級 (3)
1組担任			(3)
2組担任			(1)
3組担任			(2)
4組担任			(2)
5組担任			(3)
6組担任			
副担任			(1)
副担任			

※ 特別支援学級担任の名前横の数字は所属学年

部活動名	顧問名
陸上競技	
野球	
男子バスケットボール	
女子バスケットボール	
女子バレーボール	
サッカー	
男子ソフトテニス	
女子ソフトテニス	
卓球	
剣道	
女子バドミントン	
吹奏楽	
美術	
情報科学	
水泳(大会引率のみ)	

